

おかげさまで今年11月名古屋電気学園は創立90周年を迎えました



記念式典

①約600人の参加をいただき、盛大に行われた名古屋電気学園90周年記念式典。学園関係者は、さらなる飛躍へ誓いを新たにしました。



感謝

②永年にわたる学園へのご理解とご支援に対し、感謝の気持ちを含めて式辞を述べた後藤淳理事長④さらなる飛躍を誓い、記念式典の開会を宣言する後藤泰之学園長



名古屋電気学園は十一月十三日、創立90周年を迎えました。これを記念して十四日、名古屋市西区のウエスティンナゴヤキャッスルで多くの方にご出席いただき、記念式典、記念講演会、祝賀懇親会が開かれました。写真を中心に、特集をお届けします。

さらなる飛躍へ誓い新たに 盛大に学園創立90周年の記念行事

③学校への講師派遣や卒業生の就職など、物心両面で多大なご支援を賜ってきた中部電力の太田宏次会長④に、後藤理事長(大学学長)から名誉博士号が贈られました

集う

④姉妹校提携をしている中国・東南大からも、顧冠群学長ら代表団が式典に参加、学園創立90周年を祝福しました⑤全国コンクールで金賞を受賞した高校・吹奏楽部が式典の音楽を担当、荘厳な雰囲気盛り上げました

祝う

各界の代表から、丁寧なご祝辞をいただき、ありがとうございます。上から文部科学大臣の祝辞(石井稔文科省参事官が代読)、駐日中国大使の祝辞(李東翔中国大使館公使参事官が代読)、愛知県知事の祝辞(長谷川信義副知事が代読)、大沼淳私立大学協会会長の祝辞



愛知工業大学
愛知工業大学情報電子専門学校
愛知工業大学名電高校
愛知工業大学附属中学校

目次:

理事長式辞	2
特別講演	3
祝賀会	3
記念事業	4
永年勤続	4

発行所
名古屋電気学園
〒464-8540
名古屋市千種区若水3-2-12
TEL (052) 721-0201



後藤淳理事長 式辞全文

本日ここに、文部科学省参事官・石井稔様、中華人民共和国駐日大使館公使参事官・李東翔様、愛知県副知事・長谷川信義様、日本私立大学協会会長・大沼淳様並びに愛知工業大学と姉妹校提携をしている中国東南大学学長・顧冠群先生及び学術交流協定を締結しているアメリカ合衆国ケンタッキー大学工学部長トーマス・W・レスター先生をはじめ、各界から多数のご来賓をお迎えし、学法人名古屋電気学園九十周年記念式典を挙行できますことは、本学園にとりまして大きな喜びであります。ご多忙の中をご臨席いただきましたご来賓各位に対し、厚く御礼申し上げます。

さて、本学園は大正元年(一九一二年)九月、創立者後藤喬三郎先生が産業の工業化、電気エネルギー時代の到来をいち早く予見し、「一握りのエリートではなく、社会に役立つ技術者の養成」を目標として、「名古屋電気学講習所」のちの「名古屋電気学校」を創立したのが始まりであります。創立時には、中部電力の前身である名古屋電灯、名古屋鉄道の前身である名古屋電気鉄道などの会社や、電力王とうたわれた福沢桃介氏など個人からも多額の財政的援助等を頂き学園の基礎を築きました。

おかげさまで今年11月 名古屋電気学園は創立90周年を迎えました

大正十四年一月、弱冠十九才で創立者の後を継いだ後藤鉦二前理事長が校主となり、その卓越した指導力と鋭い洞察力に裏付けられた決断と実行によって、学園を今日の発展へと導きました。

戦後の学制改革により名古屋電気学校は中学校、高等学校となり、昭和二十九年には「名古屋電気短期大学」を、更に昭和三十四年中部地区初の工科系単科大学として「名古屋電気大学」を設立し、ここに中学校から大学までを擁する総合学園が誕生いたしました。大学は翌昭和三十

四十六年(一九七一年)三月、名古屋で開催された世界卓球選手権大会に、非常にむずかしい情勢の中、中国に渡り中国チームの参加を招請し、その実現によって友好第一のムードで大会も成功し、いわゆる「ピンポン外交」の舞台となったことは広く知られているところであります。これが契機となって前理事長の死後半年後に米中、日中国交回復へと世界的な大転換が計られたのであります。

えた「A I Tプラザ」を完成させ、中学、高校では「情報教育」を柱とした中高一貫教育のカリキュラムを検討し、昨年八月、インテリジェントを基本とした「北校舎」を完成することができました。この場をお借りし、厚く御礼申し上げます。

二〇〇五年には、二十一世紀世界初の国際博覧会「愛・地球博」が、大学周辺の青少年公園や北隣の海上の森を舞台に開催され、そのためにリニア・モーターカーが走る東部丘陵線、県道広久手八草線、海上の森を縦断する瀬戸市道等の建設が進められ、大学周辺の環境は格段に整備されて参ります。

激動の二十世紀とともに九十年

地域・企業の協力で学園の基礎築く

五年「愛知工業大学」と改称し、その後も技術革新に対応して学科を増設するとともに、名古屋市千種区若水町から現在の豊田市八草台のキャンパスへの移転が開始されました。

そして、昭和四十七年一月、後藤鉦二先生が志し半ばで急逝されましたが、先生の遺志を引き継ぎ、昭和四十九年三月に大学全学科の現在地への移転が完了しました。

今年、日中国交正常化30周年を迎え、記念行事が日本と中国で開催されましたが、これは後藤鉦二前理事長が日本卓球協会会長として、昭和

えて「愛知工業大学情報電子専門学校」を設立いたしました。さらに平成十二年には情報化時代のニーズに因應するため、経営工学科を改組し社会科学系学部である「経営情報科学部」を開設し、二学部十学科体制としました。

学園創立九十周年記念事業をすすめるにあたり、多くの法人、個人の皆様から多額のご寄付を頂きました。お陰を持ちまして記念事業の一環として、大学では昨年四月、学生のコミュニケーションや憩いの場として情報端末やフードセンターを備

される創造性と人間性豊かな社会に役立つ人材育成に努めるべく、決意を新たにしております。

最後に、本学園が創立九十周年を迎えることができましたのは、本日ご来臨賜りましたご来賓の方々をはじめ、関係各位のご理解と、ご支援の賜物であり、また本学園の卒業生や保護者及び教職員各位の教育にかける情熱と使命感によるものと厚く御礼申し上げます。今後とも本学園に対し一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

「自由・愛・正義」の建学の精神と「誠実・勤勉」の校訓のもと、新しい時代に必要と

おかげさまで今年11月名古屋電気学園は創立90周年を迎えました



記念講演

昨年、野依教授はノーベル化学賞を受賞した野依良治、加した一般の人たちも含め約七百五十人が聴講しました。野依教授は大型プロジェクトやモデルを駆使、ユーモアを交えて約一時間二十分、講演されました。

先日来、世はノーベル賞ラッシュという事で沸いております。二〇〇年度は白川英樹先生、昨年度は私、今年には田中耕一さんと三年連続でノーベル化学賞が出たわけです。これは日本の化学、ひいては基礎化学が高いレベルにあるということの証拠ではないでしょうか。会場におられる若い方々に、是非この伝統を引き継いで頂きたいと思っております。

ノーベル賞は、「前の年までに、人類のために最もいい研究をした人に、国籍を問わず与える」ということになっております。国のためとか地域のためではなく、一人類のために一という概念は大変独創的であり、一番頭がいい人とか、秀才だとか、試験が出来る人とか、こういうことじゃないわけです。

私は触媒を使って様々な分子をつくってきましたが、ノーベル賞の対象となった研究は愛知工業大学で行ったものです。私は一九九一年から九六年にわたって、一人類のために一という概念は大変独創的であり、一番頭がいい人とか、秀才だとか、試験が出来る人とか、こういうことじゃないわけです。

私は触媒を使って様々な分子をつくってきましたが、ノーベル賞の対象となった研究は愛知工業大学で行ったものです。私は一九九一年から九六年にわたって、一人類のために一という概念は大変独創的であり、一番頭がいい人とか、秀才だとか、試験が出来る人とか、こういうことじゃないわけです。

講演要旨

この研究生活だったという気がしています。本日の90周年記念式典は、既に十二分に立派な会になっておりますが、実は私は十年後のさらに立派な百周年のリハーサルだと思っています。私も元気であります。その日のために、私の話がいきさかなりとお役に立てれば、これ以上の幸いはありません。

週金曜日にかが、二十数名の研究が、今から思い出しでも一番楽しかった



→和やかに歓談が続く祝賀懇親会場



懇親会 600人を超える人たちが参加、顧冠群・東南大学長(写真㉔)、レスター・ケンタッキー大工学部長(写真㉕)らの祝辞があり、今村治輔・清水建設会長(写真㉖)の音頭で乾杯しました。記念講演された野依教授も、にこやかに歓談しておられました。

支援 学園の創立90周年を祝う各界からの寄付金は、総額1億8,300万円に達しました。ご支援とご理解に心から感謝します。本当にありがとうございました。なお式典当日、次の各団体から目録の贈呈が行われました。写真は右から愛工大同窓会(鈴木達夫会長代理)名古屋電気学園同窓会(高木博会長)愛工大後援会(葛谷捷臣会長)愛名会(江藤戦治副会長)の順です。



記念事業



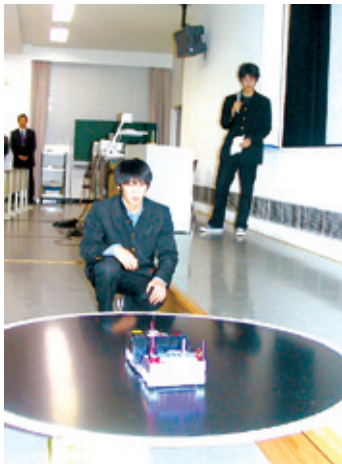
AITプラザ

学生のオアシスとして、昨年4月にオープンしました。フードコートや書店、パソコンショップがあるほか、情報コンセントも利用出来ます。



高校・北校舎

IT環境の整備、充実を目的に建設され、昨年の2学期から使用しています。東館は6階、西館は4階建て。本年度の名古屋市都市景観賞を受賞。



東海四県の高校生を対象に制定、各県教委も後援しました。十一月十六日に初の研究発表会が行われ、自然科学、ものづくり部門で計五校が大賞に輝きました



サイエンス大賞



豊田おいでん祭

学園創立90周年と愛工大情報電子専門学校開校10周年をアピールしようと、七月二十七日の第34回豊田おいでん祭に初参加。学園と各設置校の有志約五十人で「みずわか連」を結成し、「AIT」と染め抜いた紺のTシャツ姿で、ダイナミックな総踊りを披露しました。



ACE学生作品展

学園創立90周年記念行事に彩りを添えようと、式典会場隣の部屋で学生のCG作品15点を展示しました。記念講演一般参加者用の待合室としても使用されたため、多くの方々に作品を見て頂きました。

永年勤続表彰

平成14年度の永年勤続表彰式は11月11日に学園本部5階で行われ、左表の21人が受賞しました。またこの日午後、日泰寺で物故者法要が営まれ、約200人が参列して故人の冥福を祈りました(写真㊦)。



物故者法要

おかげさまで今年11月名古屋電気学園は創立90周年を迎えました

- 【勤続45年】 (大 学) 学長
- 【勤続35年】 (学 園) 総務部総務課運転手
- (大 学) 工学部電気工学科教授
- 工学部応用化学科教授
- (高 校) 教諭
- 教諭
- 【勤続25年】 (大 学) 大学企画推進室
- 総合技術研究所事務室課長
- 基礎教育センター自然科学教室教授
- 基礎教育センター自然科学教室教授
- 基礎教育センター総合教育教室教授
- 経営情報科学部経営情報学科教授
- 工学部機械工学科助教授
- 工学部建築工学科教授
- (高 校) 教諭
- 教諭
- 【勤続15年】 (大 学) 教学部学生課係長
- 基礎教育センター総合教育教室助教授
- 総合技術研究所教授
- 工学部建築学科教授
- 工学部建築工学科助教授

- 後藤 淳
- 手嶋 光弘
- 小嶋 憲三
- 稲垣 慎二
- 竹内 博美
- 石原 民雄
- 鈴木 康
- 水野 一平
- 橋本 有司
- 隅山 孝夫
- 児嶋 文寿
- 額 康兵
- 水野 光国
- 坪井 常世
- 澤田 勉
- 井上 憲俊
- 奥田 好弘
- 磯部 哲也
- 岸 政七
- 山田 和夫
- 曾我部博之